

【hugme+取扱説明書】

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。

KATOJI



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

〈目次〉

使用上の注意・警告	2
各部の名称	2~3
使用部品	3
組立方法(A型ベビーカー)	4~6
B型ベビーカーへの変形方法	7
ベビーカーの折畳み方法	8
背もたれのリクライニング方法	9
シートベルトの使用方法	9
フットカバーの取付方法	10
カバーの開閉方法	10
前輪・後輪ストッパーの使用方法	11
座席の取外し方法と対面切り替え	11
バウンサーの組立方法	12
シートマットの取付方法(A型のみ)	13
肩ベルトの高さ調節方法	13
座席シートの取外し方法	13
シートマット・肩ベルトカバーのクリーニング方法	14
お手入れ方法	14
この商品はSGマークにより保証されています。	14
保証書	15

⚠ 使用上の注意・警告

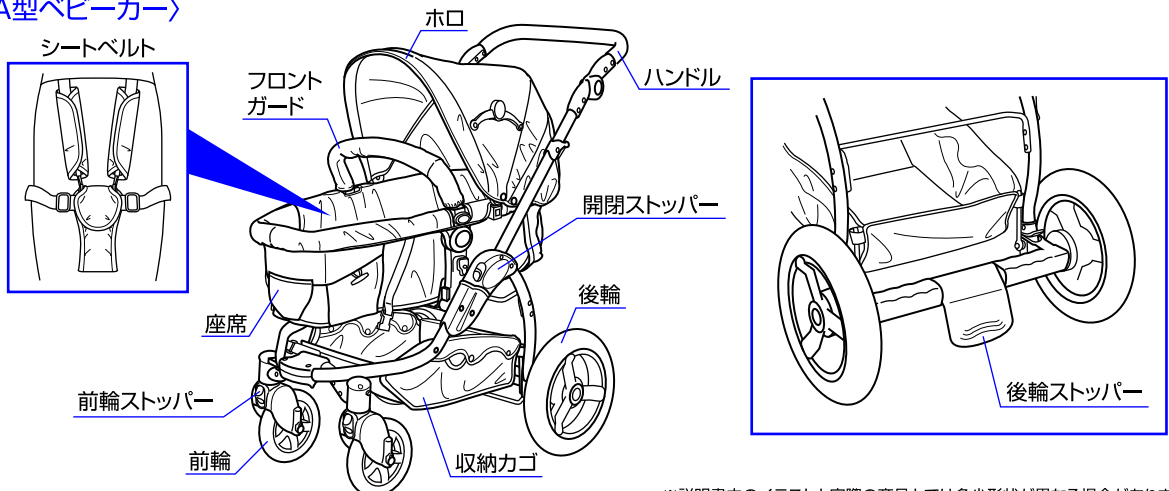
- ◆取扱説明書通りに組立て、使用して下さい。
- ◆保護者が組立て及び操作を行って下さい。
- ◆ベビーカーとして使用する場合：生後1ヶ月から36ヶ月(目安として体重16kg)まで(B型ベビーカーは生後7ヶ月から)の乳幼児に使用して下さい。
- ◆バウンサーとして使用する場合：生後1ヶ月から36ヶ月(目安として体重16kg)までの乳幼児に使用して下さい。
- ◆首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。
- ◆連続使用時間は1時間以内にして下さい。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆このベビーカーは歩行用ですので、走ったり、滑ったり(ローラースケート等)しながらの使用はできません。
- ◆各部品が確実に取り付けられているか、また全体に緩みがないかどうかを確認してから使用して下さい。
- ◆ベビーカーに「hugme+タンデムキット」以外のお子様を乗せる補助ボード等を取り付けしないで下さい。
- ◆肩ベルトはお子様の体格に合った長さになるよう調節して下さい。肩ベルトが長すぎると(垂れ下がった状態)お子様の首に巻き付いたりする危険性があります。
- ◆お子様が座面やステップの上に立ち上がったり、暴れたりすることは危険ですのでさせないように注意して下さい。
- ◆ベビーカーのハンドルに物を下げないで下さい。後方に転倒し易くなります。
- ◆前輪ストッパーを使用する時は左右とも確実にかけて下さい。
- ◆移動の時以外は後輪ストッパーを必ずロックして下さい。
- ◆後輪ストッパーは路面の状態、構造、機能上、耐久性などから、絶対に動かないようにすることはできませんので過信しないで下さい。
- ◆ベビーカーに乗せたお子様を放置しないで必ず保護者が付き添って下さい。
- ◆ベビーカーの可動箇所をお子様触らないよう注意して下さい。
- ◆ベビーカーにお子様を乗せた状態でのリクライニングは危険ですのでしないで下さい。
- ◆収納カゴに3kg以上の荷物を乗せないで下さい。
- ◆お子様を乗せたままベビーカーを持ち上げて移動しないで下さい。バランスを崩したり、足下が見えなくてつまづいたりする危険性があります。
- ◆階段やエスカレーター等の段差のある所では使用しないで下さい。
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないで下さい。
- ◆ベビーカーを車道、車道に近い歩道、坂道等の危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆ベビーカー各部の固定部などに緩みやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常を感じましたら、そのまま使用しないで、弊社までご連絡頂き修理等をご相談下さい。
- ◆ベビーカーの分解、改造はしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

〈警告〉

- ◆使用する前に開閉ストッパーが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。
- ◆座面に2人以上のお子様を同時に乗せないで下さい。また、お子様を座席以外の場所に乗せないで下さい。
- ◆必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を付けて使用して下さい。
- ◆シートベルトを締めていてもお子様が立ち上がる場合がありますのでご注意下さい。
- ◆ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますのでお子様を近づけないようにして下さい。

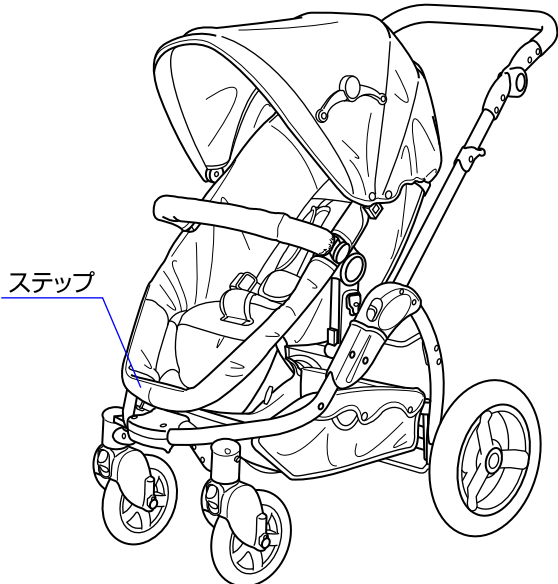
各部の名称

〈A型ベビーカー〉



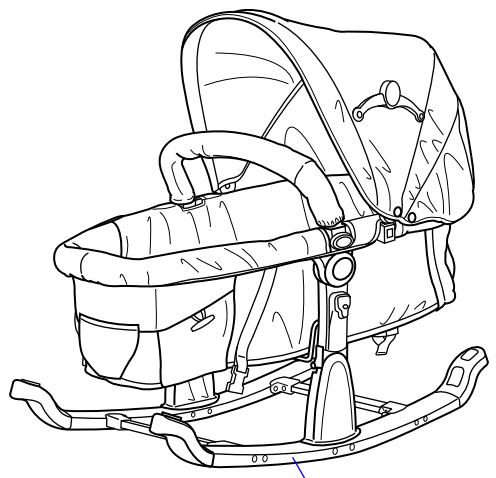
※説明書内のイラストと実際の商品とは多少形状が異なる場合があります。

各部の名称



ステップ

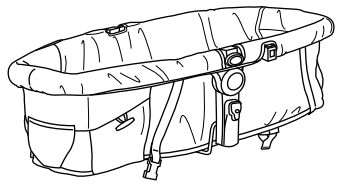
〈B型ベビーカー〉



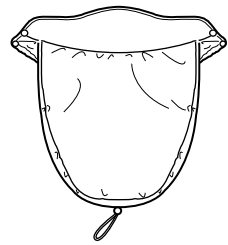
ロックベース

〈バウンサー〉

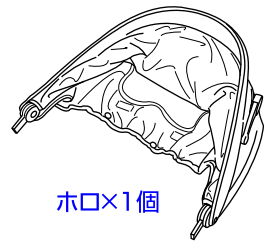
使用部品



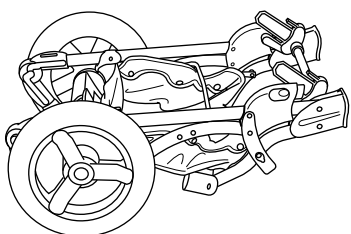
座席×1個



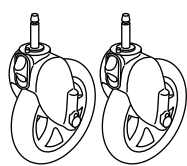
フットカバー×1個



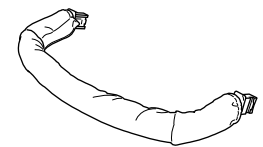
ホロ×1個



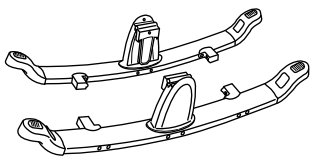
車体×1個



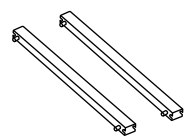
前輪×2個



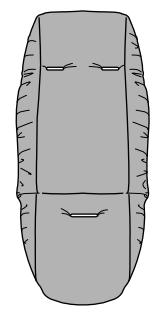
フロントガード×1個



ロックベース(左右)
×各1個



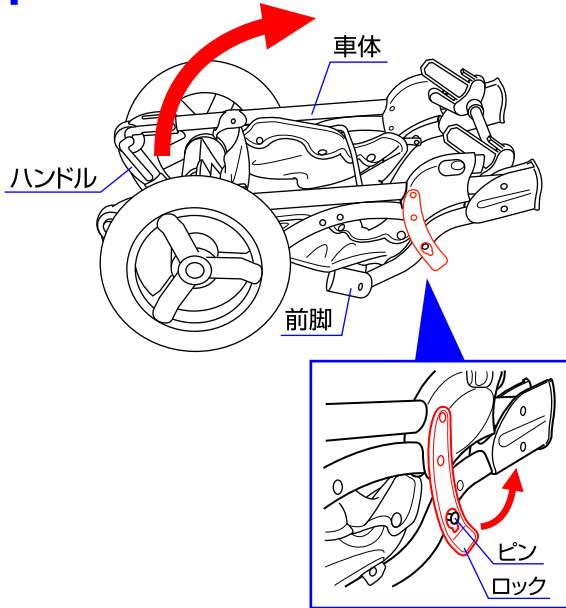
ジョイントフレーム
×2個



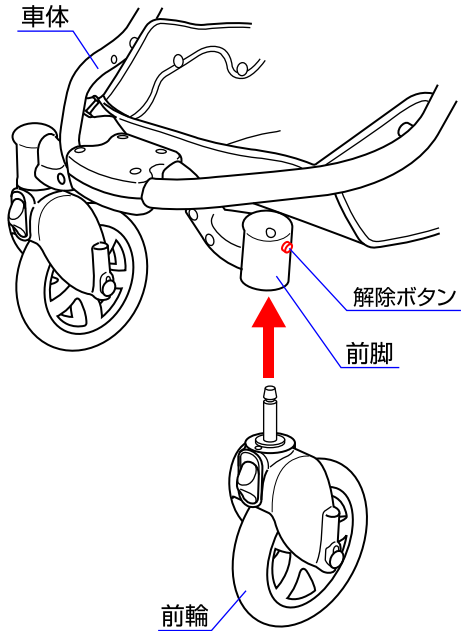
シートマット×1個

組立方法(A型ベビーカー)

1 △ 注意：お子様が近くにいないことを必ず確認して下さい。



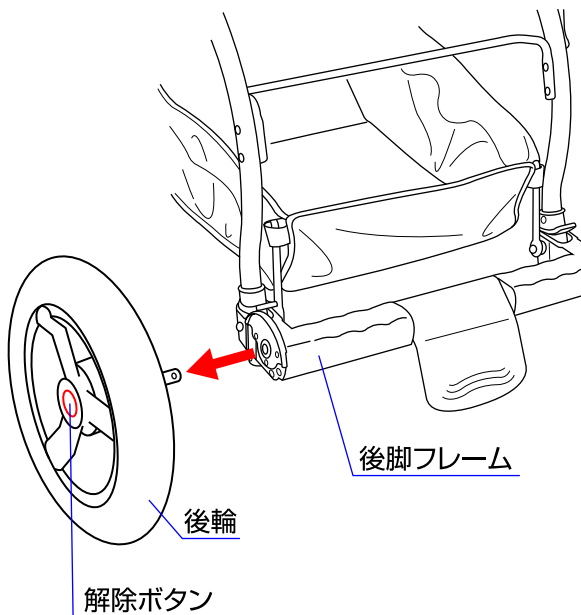
2



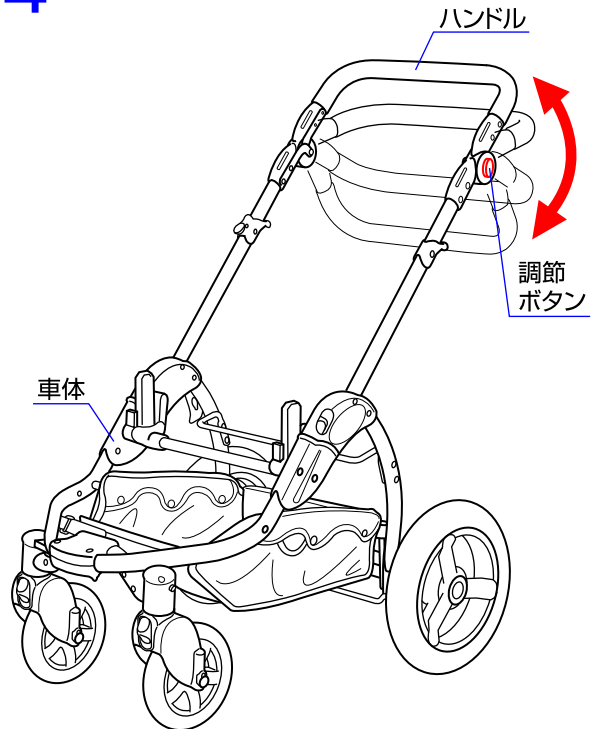
1. 車体のロックをピンから外し、前脚を下にしてハンドルを持ち上げ、車体を開いて下さい。
※ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

2. 前輪を車体両側の前脚に差し込んで下さい。前輪を取り外す時は解除ボタンを押しながら取り外して下さい。
※前輪が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

3

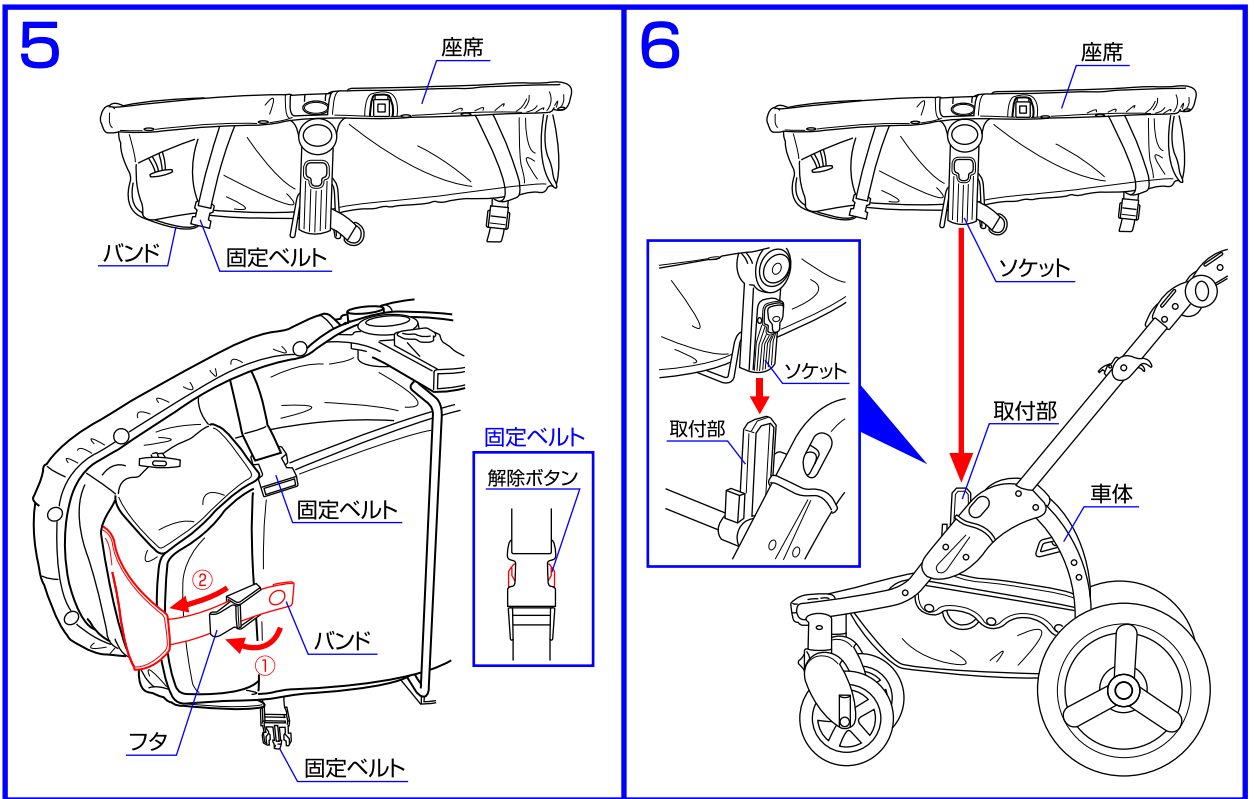


4



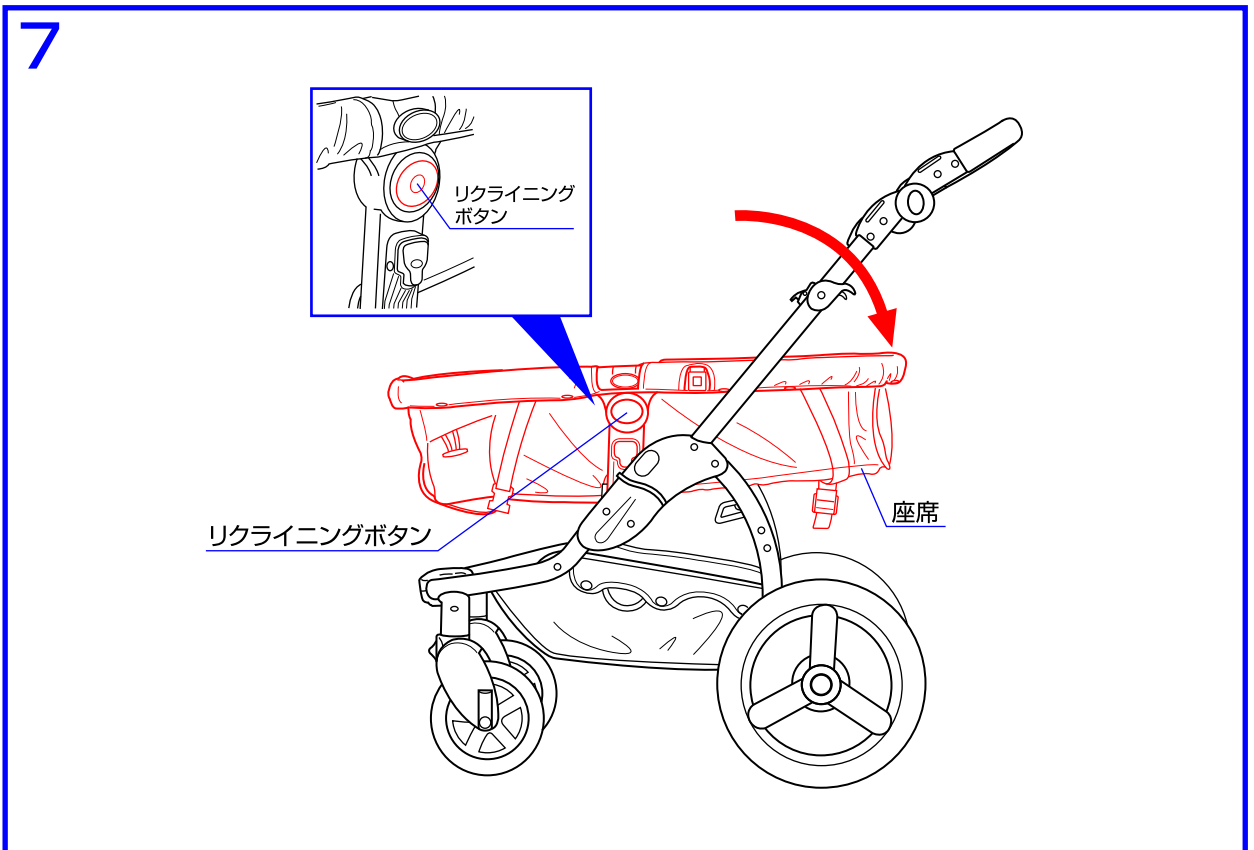
3. 後輪を取り外す時は解除ボタンを押しながら取り外して下さい。

4. 車体のハンドルの両側の調整ボタンを押し、ハンドルの高さを調節して下さい。



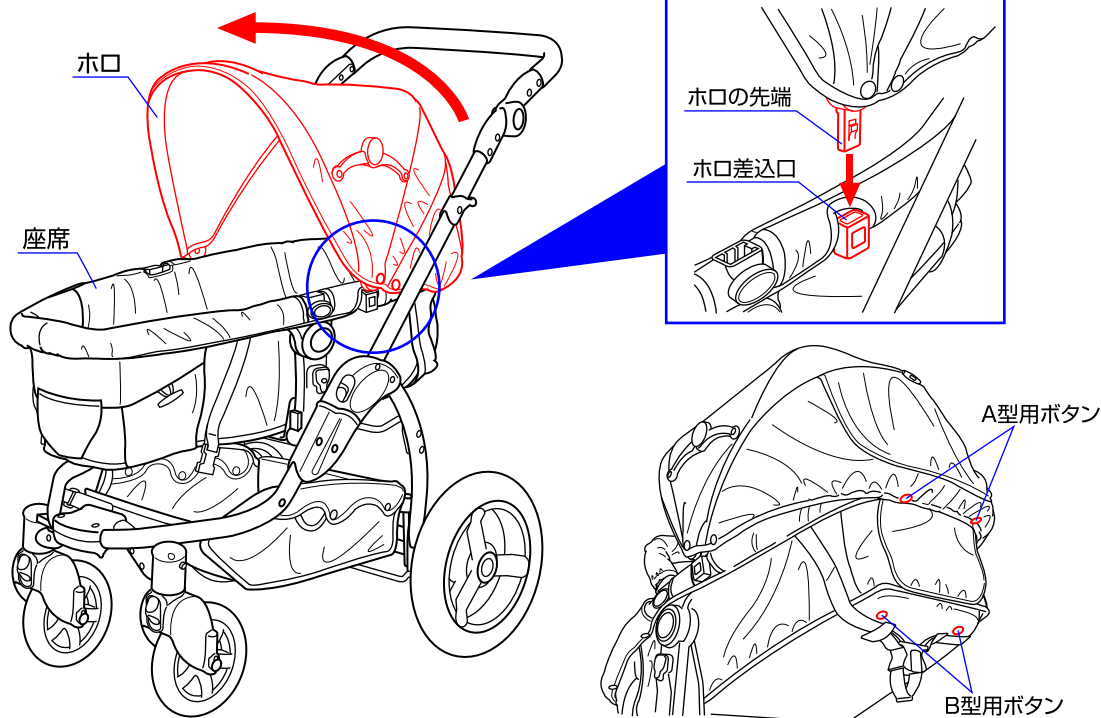
5. 座席の裏側にある固定ベルトの解除ボタンを押して固定ベルトを外して下さい。①フタを開け、②バンドを矢印の方向に引いてからフタを閉じて下さい。

6. 座席の両側のソケットを車体の取付部に差し込んで下さい。※座席が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。



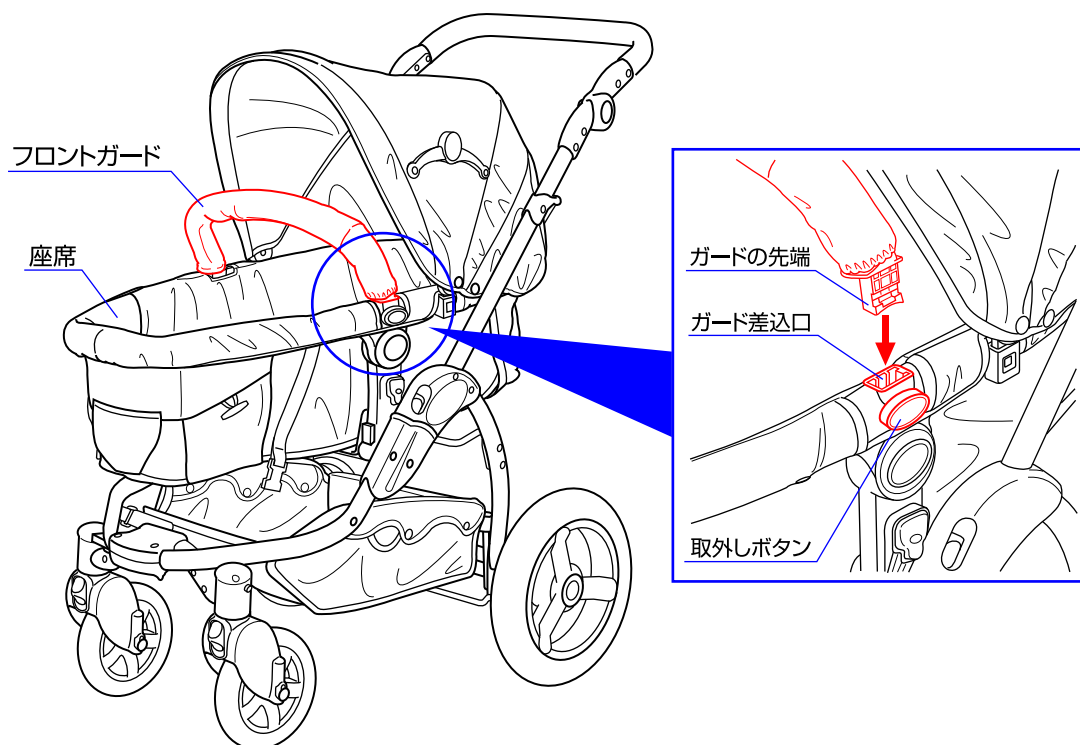
7. 座席の両側にあるリクライニングボタンを押して座席を後に倒して下さい。

8



8.ホロの両側の先端を座席のホロ差入口に差し込んで下さい。ホロの後部に付いているボタンを座席のA型用ボタンの方に取り付けて下さい。(B型用ボタンはB型ベビーカーの時に使用します。P7「B型ベビーカーへの変形方法」参照)ホロを開いて下さい。*ホロが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

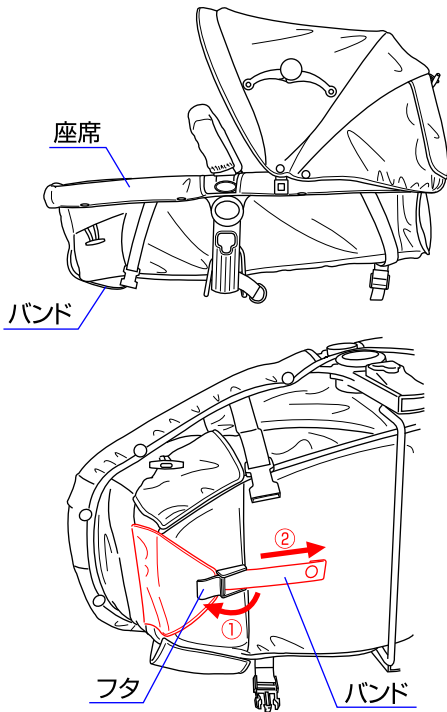
9



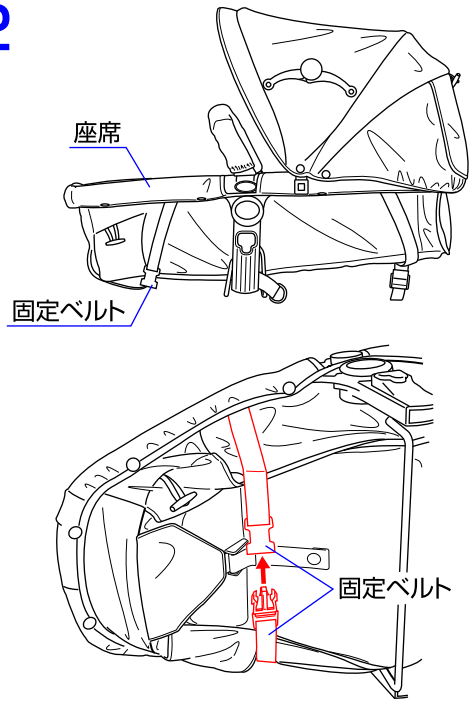
9.フロントガードの両側の先端を座席のガード差入口に差し込んで下さい。フロントガードを取り外す時は座席の両側に付いている取外しボタンを押してフロントガードを取り外して下さい。*フロントガードが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。また、フットカバー取付時以外はフロントガードは必ず付けた状態で使用して下さい。

B型ベビーカーへの変形方法

1



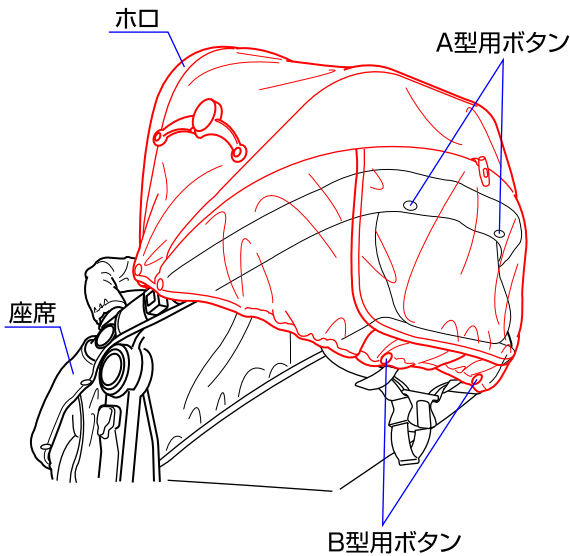
2



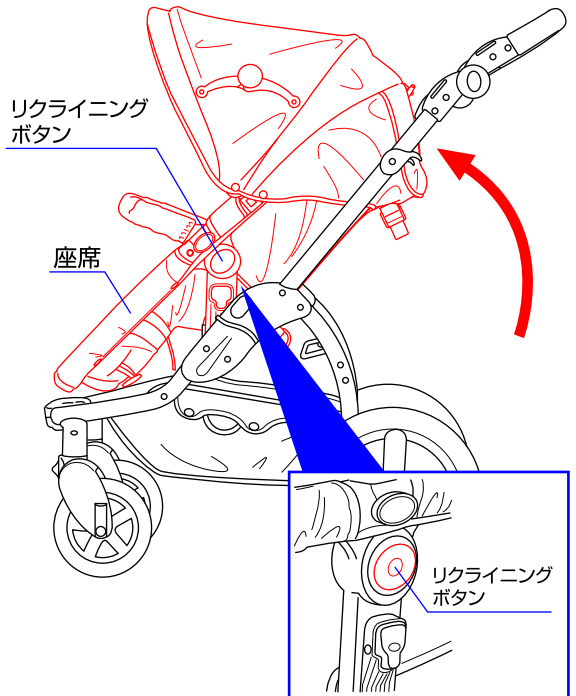
1. ①座席の裏側にあるフタを開けて下さい。
②バンドを矢印の方向へ引っ張り、フタを閉めて下さい。

2. 座席の裏側にある固定ベルトを取り付けて下さい。

3



4

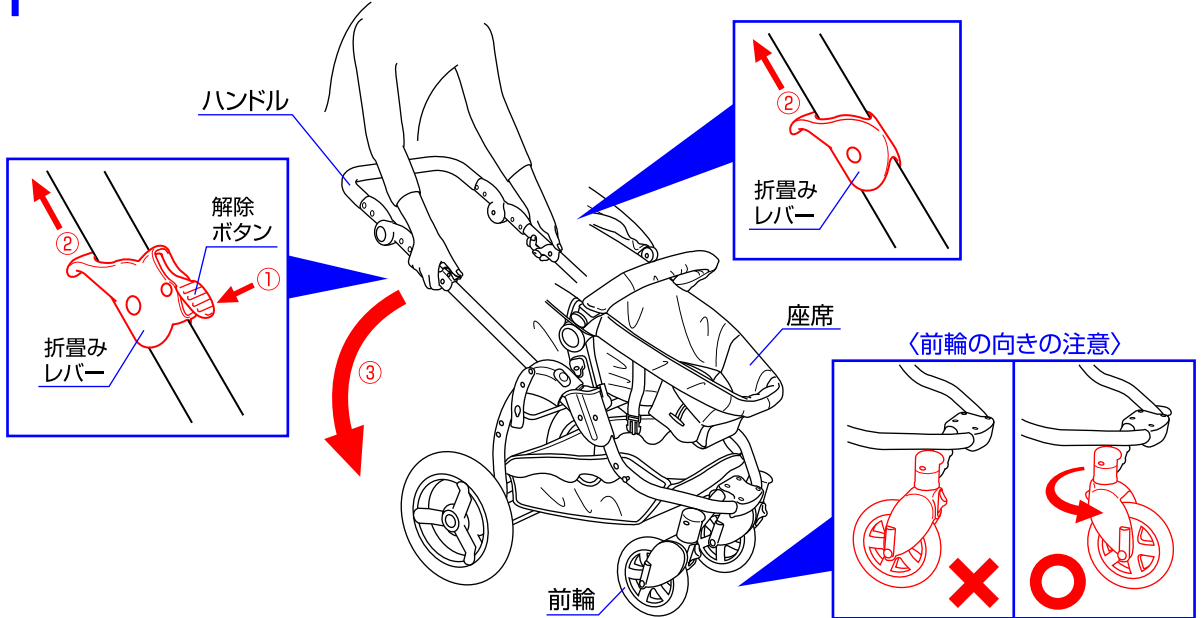


3. ホロの後部のボタンを座席のB型用ボタンに付け替えて下さい。
4. 座席の両側のリクライニングボタンを押しながら、座席を前に起こして下さい。(3段階調節)

ベビーカーの折畳み方法

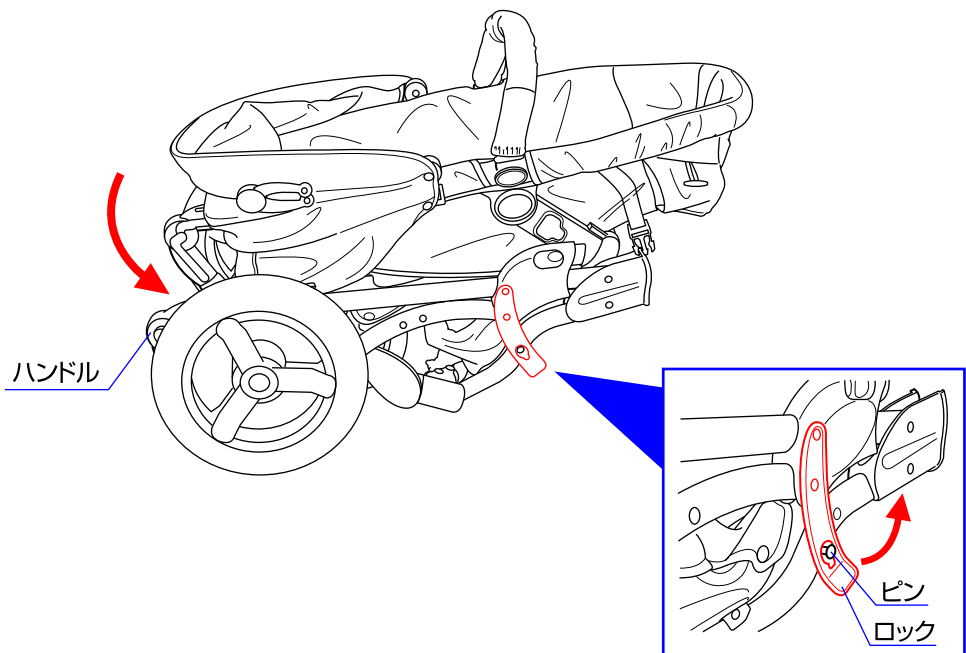
1

△注意：お子様が近くにいないことを必ず確認して下さい。



1. 両側の前輪ストッパーを下げ解除し、前輪を図のような向きにして下さい。(P11〈前輪ストッパーの使用法〉参照)
A型ベビーカーの場合は座席を起こして下さい。①ハンドルに付いている片側の折畳みレバーの解除ボタンを押しながら、②両側の折畳みレバーを引き、③ハンドルを下げて折り畳んで下さい。※ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

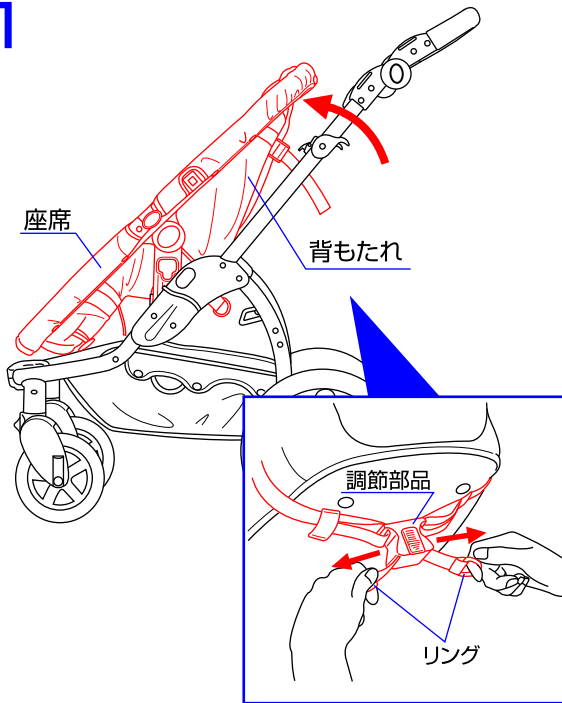
2



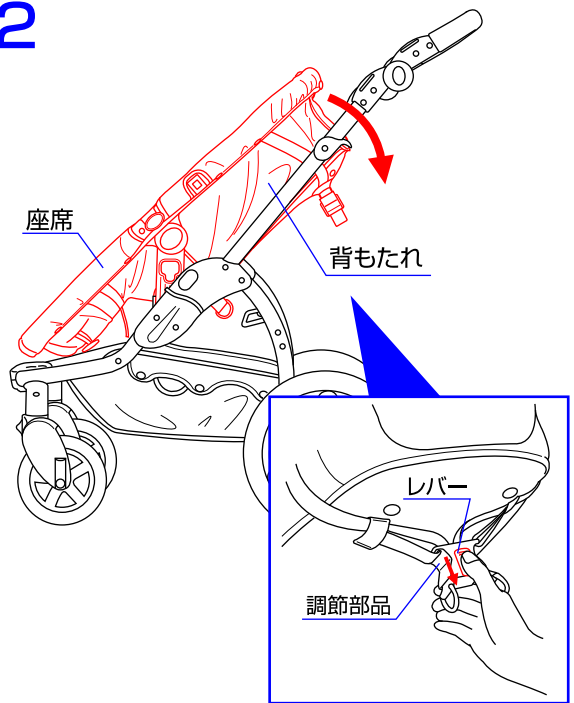
2. ロックがピンに掛かっていることを確認して下さい。ハンドルを折り畳んで下さい。

背もたれのリクライニング方法

1



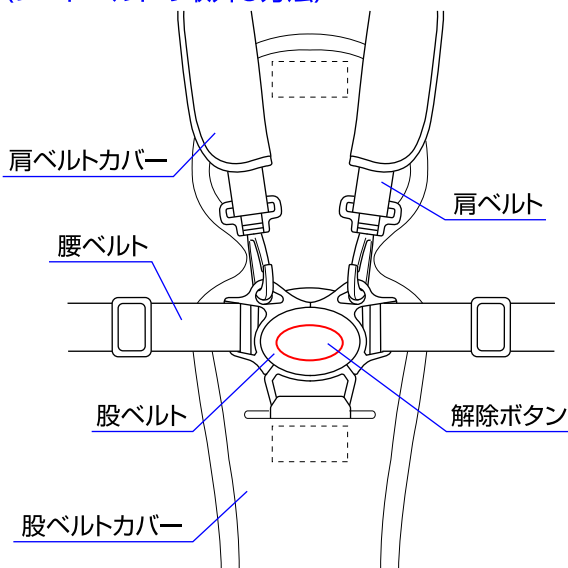
2



1. 座席の背もたれを上げる時は調節部品の両側のリングに指を掛けて、図のように広げて下さい。
 2. 背もたれを下げる時は調節部品のレバーを矢印の方向へスライドして下さい。

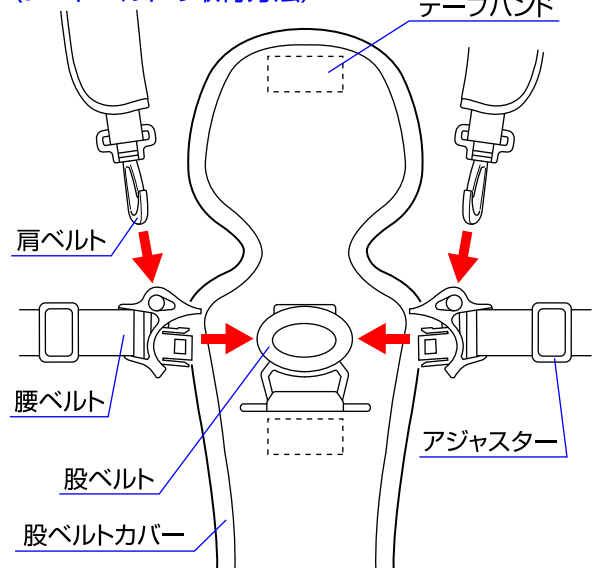
シートベルトの使用法

〈シートベルトの取外し方法〉



- ◇ 股ベルトカバーを開けて下さい。腰ベルトを取り外す時は、股ベルトの解除ボタンを押して取り外して下さい。

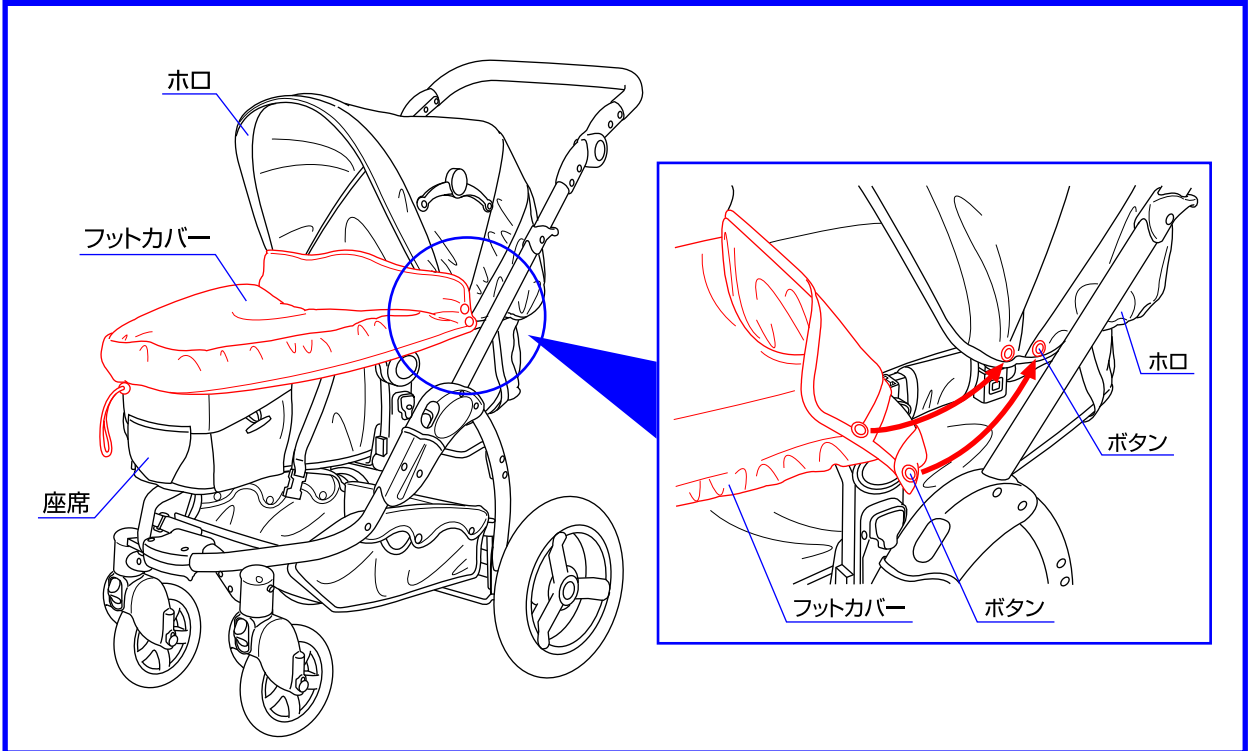
〈シートベルトの取付方法〉



- ◇ シートベルトを取り付ける時は、肩ベルトを腰ベルトに取り付け、股ベルトに差し込んで下さい。股ベルトカバーを閉じてテープバンドで固定して下さい。肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する場合は、アジャスターを使用してお子様の体格に合った長さになるよう調節して下さい。

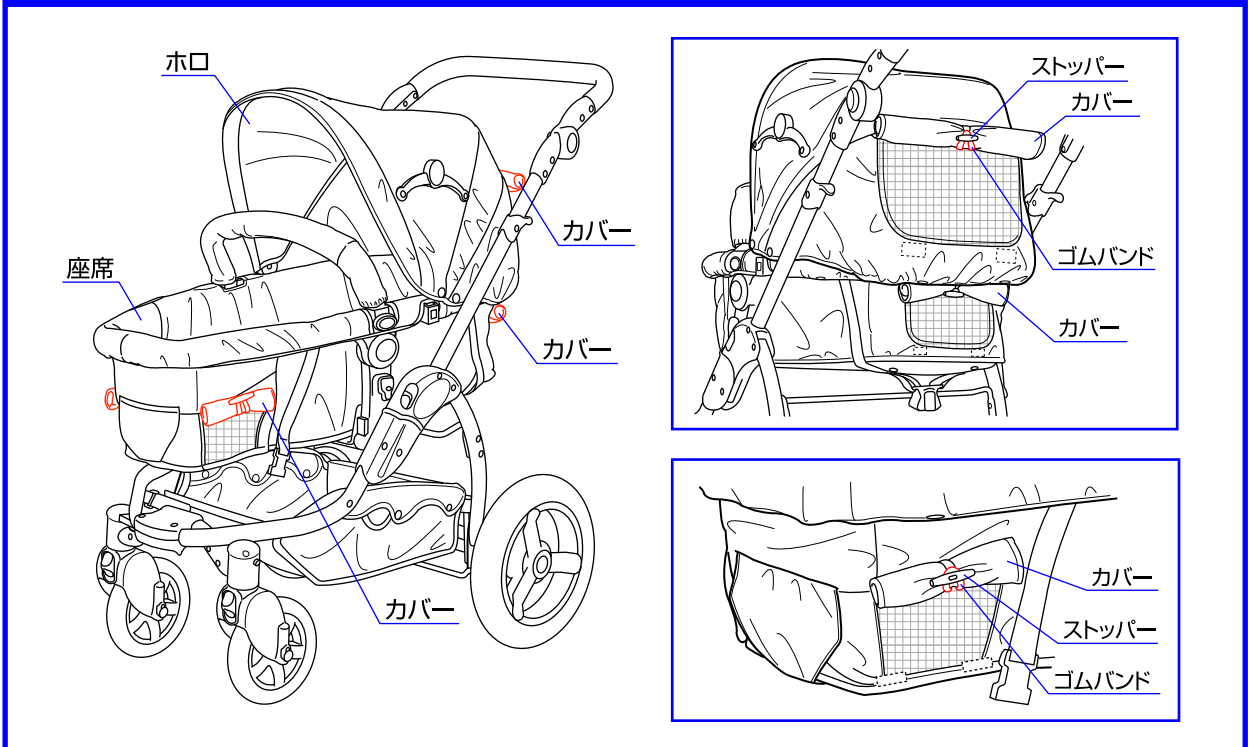
※ 本体を使用する時は、必ずシートベルトを締めて下さい。

フットカバーの取付方法



- ◇フットカバーを座席にかぶせ、フットカバーの両側に付いているボタンをホロのボタンに取り付けて下さい。
※フットカバーを取り付ける場合はフロントガードは取り外して下さい。

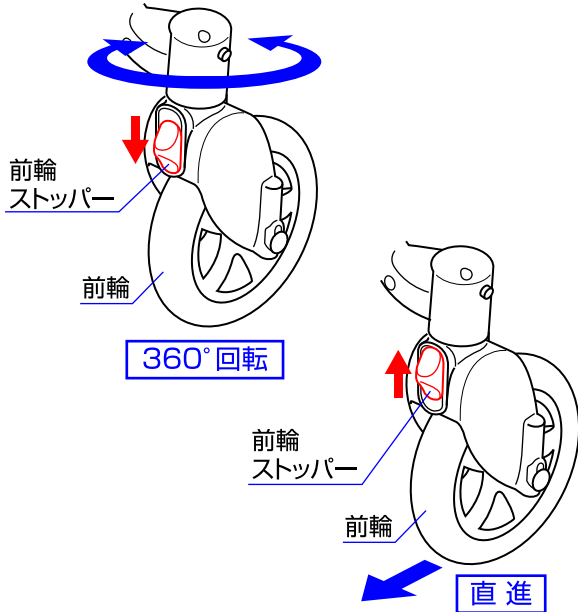
カバーの開閉方法



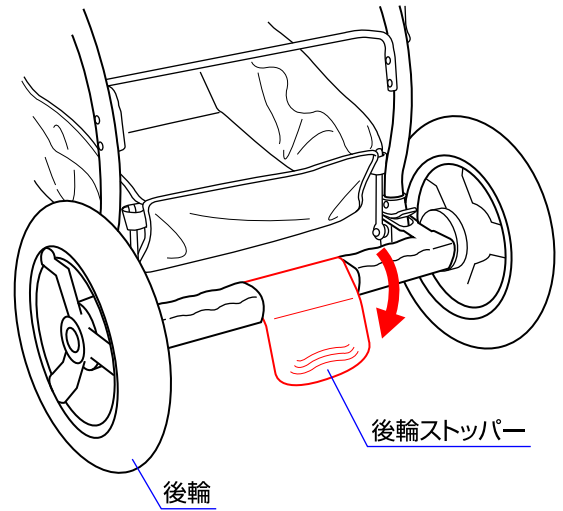
- ◇座席の両側、後部、ホロ後部のカバーを開けることができます。カバーを巻いて、ゴムバンドをストッパーに引っ掛けて下さい。

前輪・後輪ストッパーの使用法

〈前輪ストッパーの使用法〉



〈後輪ストッパーの使用法〉

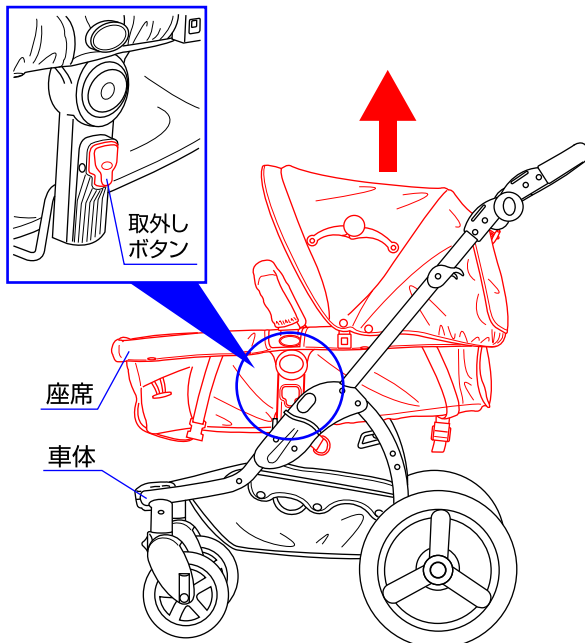


- ◇前輪ストッパーを下げると前輪が360°回転します。前輪ストッパーを上げると前輪の向きが固定されます。
- ※前輪ストッパーを上げ下げする時は「カチッ」と音がするまで行って下さい。

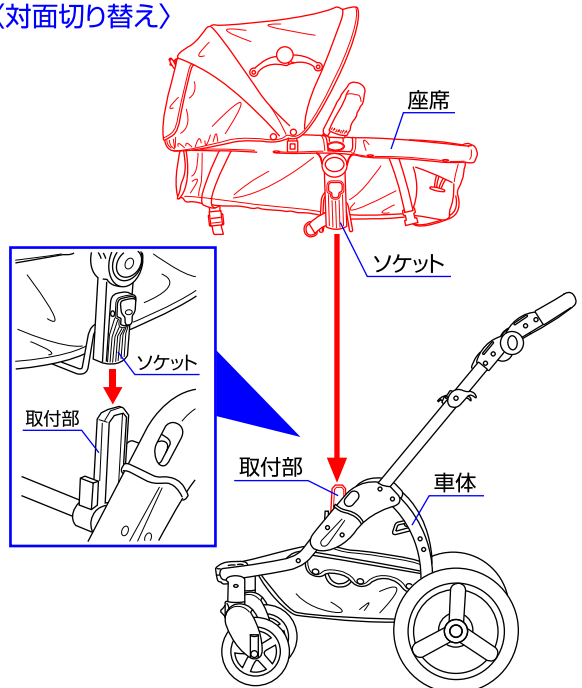
- ◇後輪ストッパーを下げると後輪がロックします。
- ※ベビーカーにお子様を乗り降りさせる際には必ず後輪ストッパーをロックして下さい。

座席の取外し方法と対面切り替え

〈座席の取外し方法〉



〈対面切り替え〉

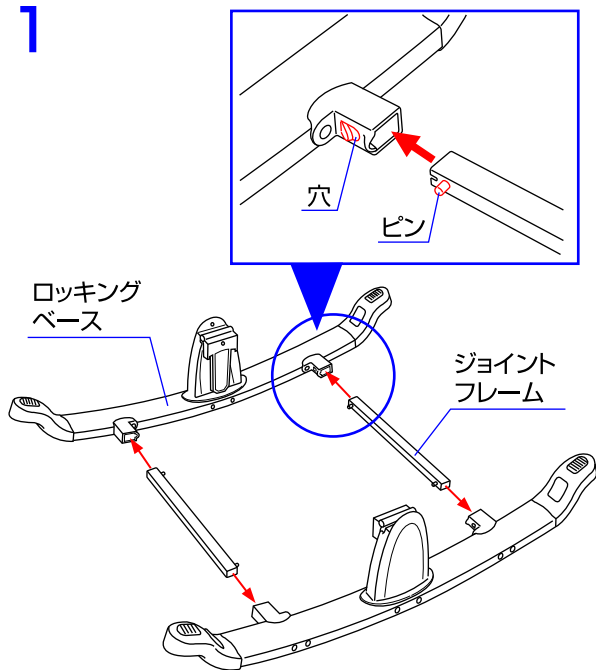


- ◇座席の両側に付いている取外しボタンを押しながら、座席を車体から取り外して下さい。

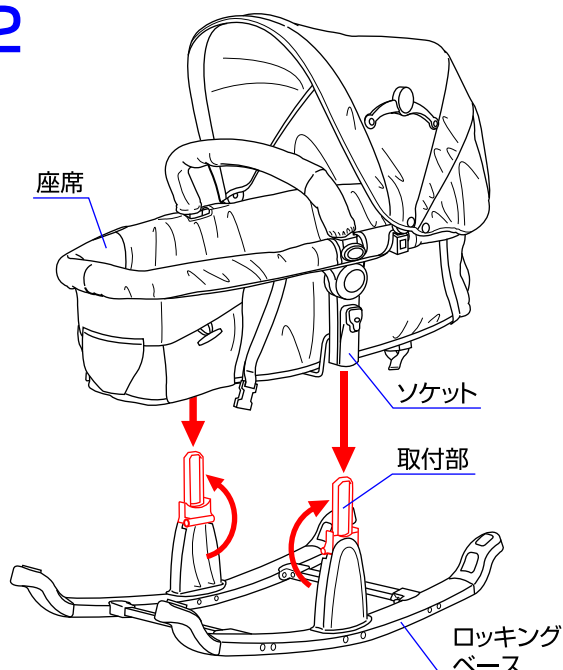
- ◇座席の向きを反対側にして対面式として座席を取り付けることができます。※座席が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

バウンサーの組立方法

1



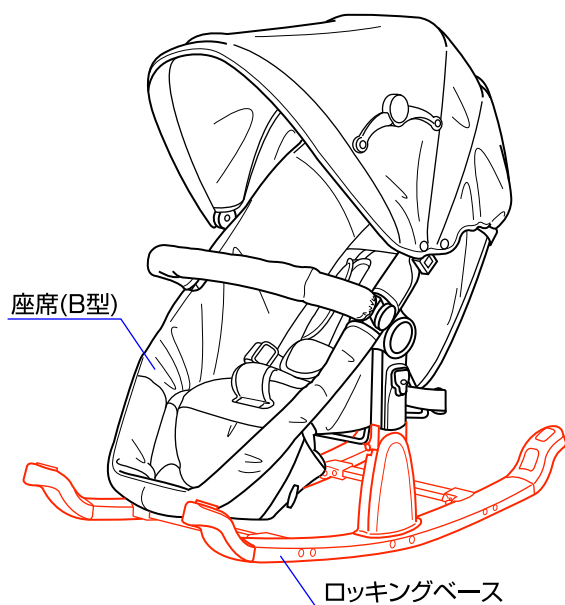
2



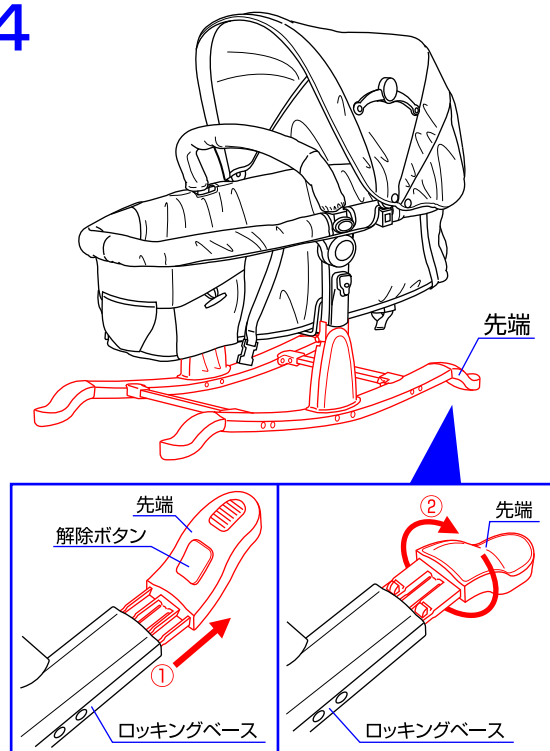
1.ジョイントフレームのピンを押しながら、ロックングベースに差し込んで下さい。※ジョイントフレームのピンがロックングベースの穴から出ていることを必ず確認して下さい。

2.ロックングベースの取付部を起し、座席のソケットを取付部に差し込んで下さい。※座席が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

3



4

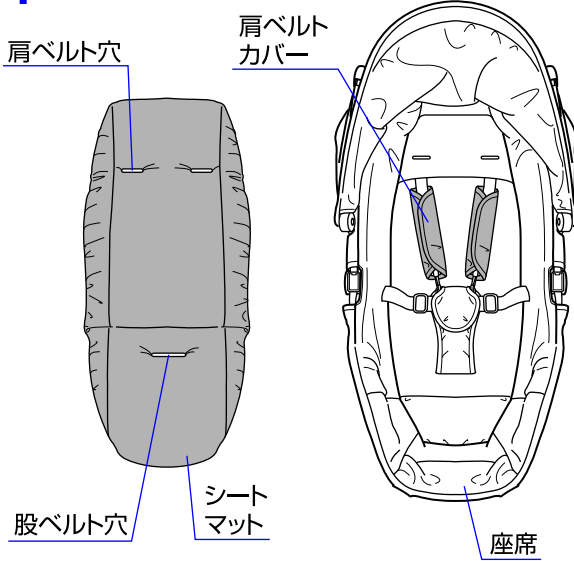


3.B型の座席もロックングベースに取り付けることができます。

4.ロックングベースのロック(揺れ)を止めたい時は、
①ロックングベースの解除ボタンを押して先端を引き出し、
②先端を回転させてから、差し込んで下さい。

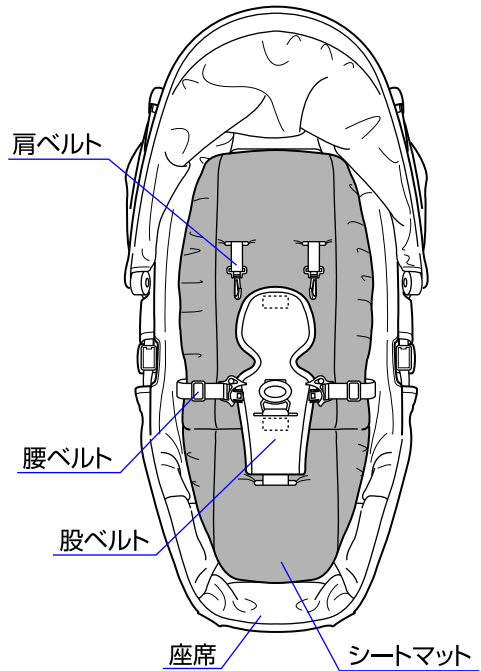
シートマットの取付方法(A型のみ)

1



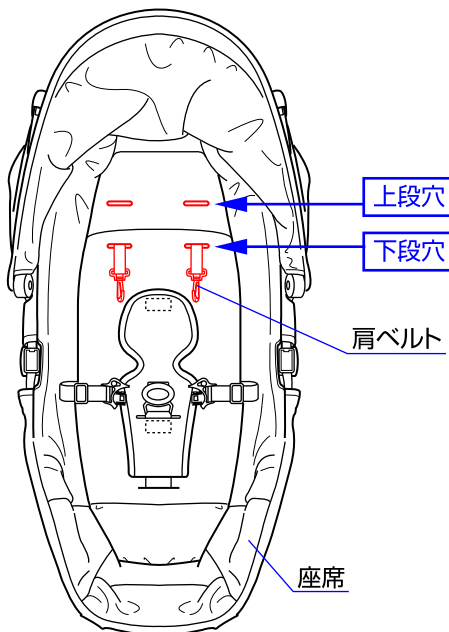
1. 肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、肩ベルトカバーを取り外して下さい。

2



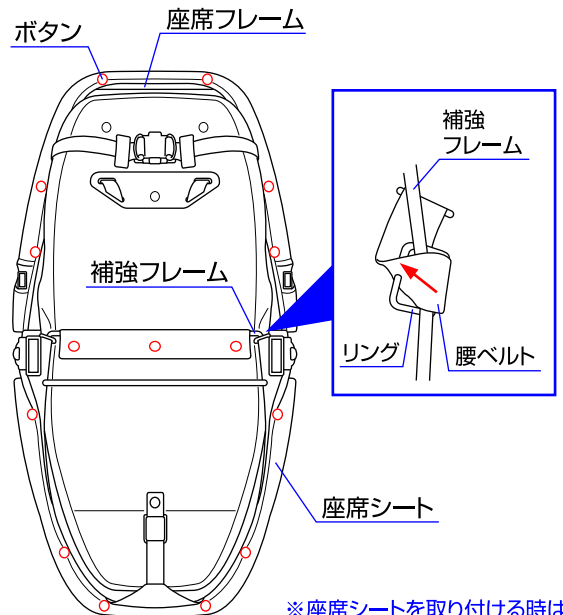
2. シートマットの各ベルト穴から肩ベルト、股ベルトを通し、肩ベルトカバーを取り付けて下さい。
 ※シートマットはB型の場合は取り付けないで下さい。

肩ベルトの高さ調節方法



◇ 肩ベルトの高さを調節する場合は、肩ベルトを座席の後部から抜き取り、上段穴、下段穴のどちらかの穴から出して下さい。※肩ベルトの高さは両側とも必ず同じ高さにして下さい。

座席シートの取外し方法

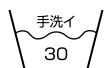


※座席シートを取り付ける時は逆の手順で行って下さい。

◇ 座席シートのボタンを座席フレーム、補強フレームから外して下さい。(計15箇所)
 補強フレームの両側に巻いてある腰ベルトをリングのすき間から通して取り外して下さい。

シートマット、肩ベルトカバーのクリーニング方法

- 本製品を記載の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適にご使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。



30℃以下のぬるま湯で手洗い



漂白剤は使わないで下さい。



アイロン掛けはしないで下さい。



ドライクリーニングはしないで下さい。



日陰で平干しして下さい。

お手入れ方法

- ◇ホロや座席は全体洗いができませんので湿った布等で汚れを拭き取って下さい。
- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇フレームとプラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇ベビーカーが濡れている場合は折畳まないで下さい。
- ◇ベビーカーをスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇ベビーカーを長時間、直射日光に当てたり、湿気が多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇ベビーカーは乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇使用前に各部分が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

この商品はSGマークにより保証されています。



SGマーク

SGマーク制度とはベビーカーの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。このベビーカーは製品安全協会が定めた安全基準に適合した製品です。万が一、この製品の欠陥によってケガや人身事故が起きた場合には、製品安全協会が賠償致します。

ただし、保証期間はご購入日より4年以内です。

賠償についてのご注意

SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥による身体的損害(人的被害)について賠償するものです。製品そのものが故障した場合に保証するものではありません。

事故の届け出について

事故が発生した日から60日以内に製品安全協会へ連絡して下さい。

製品安全協会：TEL.(03) 5808-3300

保証書

〈保証規定〉 ○本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

- 1.正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日から保証期間内、無料にて修理致します。
- 2.次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
 - ・不適當な使用、取扱いや改造による故障及び損傷の場合
 - ・災害、事故等による故障及び損傷の場合
 - ・本保証書の提示がない場合
 - ・本保証書にお買い上げの年月日の記載がない場合
 - ・お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷の場合
 - ・消耗部品が消耗し、取り替えを要する場合
 - ・本保証書を紛失した場合
- 3.次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
 - ・製造中止の製品で、部品の在庫がなくなった場合
 - ・不正改造による修理不能になった場合

品番・品名	41489 hugme+ (ネオンピンク)	<input type="checkbox"/>	保証期間
	41490 hugme+ (ネオンイエロー)	<input type="checkbox"/>	お買い上げ日より2年間 (ただし保証規定による)
	41493 hugme+ (ネオングリーン)	<input type="checkbox"/>	
	41495 hugme+ (ネオンパープル)	<input type="checkbox"/>	
お名前		お買い上げ日	
お客様			年 月 日
	ご住所		TEL

※お客様の正常な使用状態において、万一故障及び損傷した場合には上記記載の保証規定に基づき修理させて頂きま
すので、お買い上げの販売店へ連絡して下さい。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)